

## 記入例

2024 地域課題解決にむけた居場所づくり応援プロジェクト

(様式3-2)

### 事業実施計画書

10. 事業実施における重要な5つのポイント 申請事業において下の評価項目毎に「考え方」や「やり方」について記入ください。		
	評価項目	記入欄(各評価項目150字内)
1	公益性に関して	現在、社会問題となっている子どもの貧困は、各家庭の頑張りや行政だけでは脱することが出来ない課題であり、地域社会全体で考えるべきものである。
2	共感性に関して	子どもの貧困への取り組みは、資金面や人材面等、様々な方々の協力は不可欠です。よってこの活動を定期的に発行する広報紙による発信を通して、本活動への理解と参画を促す。
3	協働性に関して	家族以外で日常的に子どもたちと接触のある、学校や地域組織などとの協働は欠かせないと考えている。また、ボランティアグループやNPOとの協働も視野にいれており、お互いの強みを活かした運営を図っていきたい。
4	継続性に関して (2年間の資金見通し等)	現在、運営資金や食材を寄付頂けるよう様々な所にSNS等を通じてアプローチしており、数人の方からは次年度より寄付すると確約をいただいている。よって次年度からはこの助成金が無くなっても継続した運営が可能であると考えている。
5	発展性に関して	今後、活動を通して子どもや家庭のニーズを把握する中で、例えば、学校の授業についていけないという課題があれば学習のサポートを考えるなど、一つの枠に捕らわれないその時々々のニーズに応じた柔軟な対応を図っていく。